令和3年12月17日発行:三川町教育委員会

Smillng Buをカタチにともに創る 笑顔の学校





子どもの成長を感じる!

令和3年度第2回学校運営協議 会が各小中学校を会場に開催されました。

授業参観では、4つの学校それぞれに子どもの成長を感じることができ、各委員の方々から、成長度への驚きと安堵の声が上がっていました。



三川中学校協議会 〈10月25日開催〉

(学校状況)

- ・魅力ある学校づくりをめざし、生徒の居場所づ くり・絆づくりに取り組んでいる。
- ・ITCを活用し、主体的でわかる授業を展開。

お ら ほ の 学 校 づ く り 協 議 会 〈 1 1 / 1 6 開 催 〉

(学校状況)

・「こどもにとって主体的な学びのある学校」の 取り組みが浸透してきている。「自分たちの学 校生活を創ろう」という意識が芽生え、伸びつ つある。

熟議のテーマ 「校則を通して何を育てるか」

- ○三川中の「生活のきまり」が校則にあたるとしたら 生徒たちのものになっていないであろう。
- ○「校則」はよりシンプルでよい。生徒たちにゆだね、 確認し合える「私たちの約束」を期待したい。

小学校の熟議のテーマ 「子どもに地域(町)のよさを伝えるには」

- ○地域で子どもや学校を見守っているという温かい雰囲気は「地域で子どもたちを育てる」という意識が強い学校である。
- ○東郷は、自然体の中で、学校との関わりがそだち、よい関係を結んできた。これからもそうあってほしい。

こうふく押切っ子協議会〈11/29開催〉

(学校状況)

・4年間の校舎改修工事が終了し、明るく使いやすい校舎となった。児童会を中心とした縦割り活動を中心に、一層、児童の関わりを大切に、「楽しい学校」をめざしていきたい。

- ○町内会単位での行事を積極的に進めていくことで、子どもの地域理解や地域との関わりは深くなる。
- ○地域のほうから子どもたちとの関わりを考えなけれ ばならない。子どもたちをお客様扱いせず対等に子 どもの考えを聞くことが大事。

横山っ子ネットワーク協議会〈12/3開催〉

(学校状況)

・普段の授業、縦割り活動や地域指導者による子 どもに寄り添った丁寧な指導を通じ、子どもた ちの成長を感じている。



- ○伝えたいことは、自然の美しさや、食べ物のおいし さ、子どものことを大事にし安心して穏やかに暮ら せること。
- ○多くの経験や人との関わりがもてる機会を確保する ことが必要。
- ○環境整備なども、子どもが一緒にやることで、関わり は深まり子どもの気持ちにも変化が生まれる。



詳しい協議会の議事録は、「三川町ホームページ」⇒「暮らし」⇒「コミュニティ・スクール」⇒「コミュニティ・スクール情報」をご覧ください.